

# 雪用心

冬装備を万全に細心の注意で安全運転



# 雪道に“習熟ドライバー”は存在しない

冬、日本列島の約半分は雪の中。高速道路も多くが降雪地帯を通過しています。東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)では、除雪作業などを通じ、お客様に安全で快適な雪道走行をしていただけるよう努めていますが、雪道での交通事故は後を断ちません。

雪道はすべりやすく“急”のつく運転をしては危ないこと、また降雪・吹雪などで見通しが悪いため車間距離を十分にとりスピードも控えめにしなければ危険なことは、誰でも知識としては持っています。でも実際の事故の多くはスピードの出し過ぎ・車間距離不足のなかで発生しています。また時には自分がルールを守っていてもルール違反の車による多重事故に巻き込まれることもあります。あなたがこれまで雪道で事故に遭わなかったとしてもそれは運が良かっただけかも…。

## CONTENTS

■ 雪道に“習熟ドライバー”は存在しない	01
■ 高速道路網と最大積雪深図	03-04
■ 雪道には冬用タイヤを!チェーンの携行も忘れずに	05-06
■ 面倒くさいが『トラブル』のはじまり	07-08
■ “過信”の陰に“危険”がひそむ	09-10
■ 除雪作業へのご協力をお願いします	11
■ 急がず、無理せず、ゆとりのドライブを	12
■ 雪道の頼りは、情報のキャッチから	13-16
■ お出かけ前に、道路情報のチェックを	17-18



### ●雪道の安全運転心得●

- ①運転技術や車の性能を過信せず
- ②先を読み
- ③無理をせず
- ④冬用タイヤ装着など  
早めの冬装備を心掛けてください

雪道の運転には、初心者もエキスパートもありません。この小冊子「雪用心」をよくお読みのうえ、セーフティー・ドライブをお願いします。



## 高速道路網と最大積雪深図



NEXCO 西日本





# 雪道には冬用タイヤを! チェーンの携行も忘れずに

全国にネットワークが広がる高速道路。冬になると出発地は晴れていても目的地や通過地点で雪が降っていることもあります。冬の高速道路では、スタッドレスタイヤなどの冬用タイヤの装着とタイヤチェーンの携行をお願いします。

また、これらの装備が万全であっても絶対に滑らないという確証はありませんので、スピードを控えるなど一層の安全運転を心掛けましょう。

## ●スタッドレスタイヤ

スパイクタイヤと異なりスタッド(金属びょう)のないタイヤ。低温でもしなやかさを失わない特殊配合ゴムを採用、溝の形、切り込み(サイピング)を改良し、従来のスノータイヤよりも制動性能が大幅に向上しています。



## ●スノータイヤ

雪や凍結路面での制動を良くするため、普通のタイヤより表面に大きな凹凸をつけ、広くて深い溝で確実に雪をつかめる(グリップできる)ようにしたタイヤです。



## ●タイヤチェーン

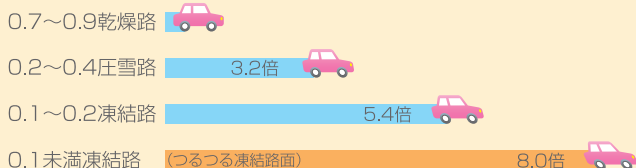
スタッドレスなどの冬用タイヤに比べ、最大の制動効果を上げることができます。冬用タイヤといえども、決して万能ではありません。降雪の状況によって、全車両チェーン装着規制が実施される場合もあります。タイヤに頼らず必ずタイヤチェーンを用意してください。



※冬用タイヤ(スタッドレスタイヤ、スノータイヤ)の側面(サイドウォール)には、STUDLESS、SNOW又はM+S、M.S、M&S、M/Sの文字があります。

## ●滑りやすさはこんなに違う●

### 摩擦係数



注)摩擦係数とは、タイヤと路面間の摩擦力の大きさを表す指数をいい、指数が小さいほどすべりやすいことを意味しています。

ひと口に積雪、凍結といっても、「ベタ雪」「サラサラ雪」「新雪」「圧雪」「シャーベット」「部分凍結」などがあり、地域や場所、気温や降雪量、時間帯、日なたと日陰の違いなどによって様々な表情をもっているのです。積雪、凍結時におけるチェーン、冬用タイヤなどすべり止め装置装着については、道路交通法にもとづき各都道府県公安委員会が運転者の遵守義務を定めていますが、気象条件の異なる地域を連続して高速で走行する高速道路では、この規則を守るだけでは十分とは言えません。やはり、いざという時のために、『**全車輪とも冬用タイヤ**』（大多数の都道府県において定められている）にすることにより安全性が高まり、高速道路の事故防止につながることであります。また、積雪量や凍結状況によっては、全車輪が冬用タイヤでもチェーンを装着しないと走行できない緊急措置（「全車両チェーン装着規制」）が行われることもあります。**冬の高速道路では、冬用タイヤの装着はもちろん、必ずチェーンを携行してください。**



# 面倒くさいが『トラブル』のはじまり



## ドライブ前の点検・整備

### ✓ バッテリー

出発前、ガソリンスタンドなどでチェックしてもらいましょう。

### ✓ 不凍性軽油

零下10度C以下では、普通の軽油は凍結することがあります。  
寒冷地に入ったらディーゼル車は不凍性の燃料を補給。

### ✓ 燃料は満タンに

雪道では、普段より燃料消費が早いもの。燃料計を常にチェック。

### ✓ ワイパーブレード

キズや割れ目はないか。できれば雪に強いウインターブレードに交換。

### ✓ ラジエーター&ウォッシャー液

不凍性のものを選択。とくにウォッシャー液は大量に消費するので、十分な量を補給。

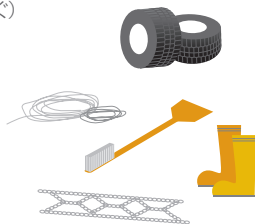
## 屋根の雪を落としてから走行を！

車の屋根の上に雪を高く積もらせたまま走行すると、高速道路を走行中に落下して後続車が乗り上げるおそれがあります。また、雪の塊を避けようとして事故につながることもあるため、走行前には必ず屋根の雪を落として下さい。



## “冬装備”チェックリスト

- ☐ 冬用タイヤ(スタッドレスタイヤまたはスノータイヤ)
- ☐ タイヤチェーン
- ☐ 針金(切れたタイヤチェーンをつなぐ)
- ☐ 作業用手袋(軍手)
- ☐ 長靴
- ☐ 毛布・タオル類
- ☐ けん引ロープ
- ☐ スノースコップ
- ☐ スノーブラシ
- ☐ 解氷剤(かぎ穴、ワイパー用)
- ☐ 輪止め
- ☐ ブースターケーブル(ディーゼル車はディーゼル用のコードを用意)
- ☐ 懐中電灯





## チェーン装着時の注意事項

### 👉 事前の確認を忘れずに!

必ずタイヤのサイズにあったものを選び、説明書に従い、事前に装着のリハーサルをしておきましょう。実際の装着は寒い雪の中。練習しておくことで、スムーズに作業ができるようになります。

### 👉 確実な装着と十分な点検を!

チェーンの緩み、ゴムバンド等のフックへの掛け忘れはチェーン脱落の原因となります。また、チェーンの磨耗・損傷はチェーン切れの原因となります。

### 👉 スピードの出し過ぎは要注意!

スピードの出しすぎは、チェーンの膨れ上がりによる車体への接触でチェーン切れの原因となります。また、走行中、ピチピチ、ゴソゴソ異常音がしたら要注意。

### 👉 タイヤチェーンはこまめに着脱を!

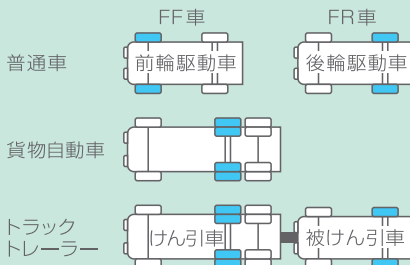
「チェーン装着」の表示を見たら、最寄りのSA・PAかチェーン着脱場でチェーンを装着しましょう。本線上での装着は大変危険です。やむを得ず本線上でチェーンの着脱をする場合には、車を路肩に寄せて、ハザードランプ・発炎筒・停止表示器材で後続車に対する安全措置を取ったうえでチェーンの着脱を行ってください。また、長大トンネル等では、チェーン切れ防止のためチェーンを外して走行して頂く区間があります。こまめな着脱にご協力をお願いします。

## 冬用タイヤ・チェーンの正しい取り付け位置

### ■ 冬用タイヤ (スタッドレスタイヤ・スノータイヤ) の場合



### ■ チェーンの場合



### ● チェーンの場合

※チェーンの場合FF車は前輪に、FR車は後輪に装着してください。また、4WD車(四輪駆動車)は基本の車体構造(FF or FR)によって装着輪が異なるため、各車両の取扱い説明書で確認してください。

# “過信”の陰に“危険”がひそむ

## 車の性能に神話はない

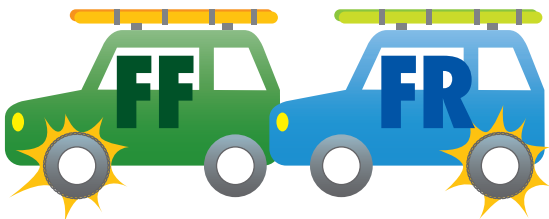
4WD(4輪駆動)、TCS(トラクション・コントロール・システム)、4WS(4輪操舵)、ABS(アンチロック・ブレーキ・システム)など、車の高性能・高機能化が進んでいます。しかしこれらは、あくまでも「走る、曲がる、止まる」という車の基本的な働きを助ける、付加機能に過ぎません。現実の雪道、凍結した路面には、テクニックもテクノロジーも通用しない、“予期せぬできごと”がひそんでいます。なによりも過信しない運転、無理しないドライブを心掛けてください。

ぐおおおおおっ



## FFもFRも雪道では同じ

FFは前輪駆動車、FRは後輪駆動車。エンジンとつながる駆動輪がどちらについているのかの違いです。一般的にFFの方がカーブ時の安定性が良いとされていますが、それは乾いた路面でのこと。FF神話も、また成立しないのです。なお、タイヤチェーンは駆動輪の両輪(FFは前輪、FRは後輪)に取り付けます。



## 雪道での“急”は厳禁！

(急) ハンドル

(急) 加 速

(急) ブレーキ

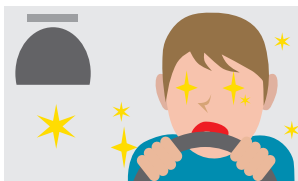
事故のもと！



## 雪道で遭遇する思いがけないこと

### ⚠ ブラックホール、ホワイトアウト現象

明るい雪晴れの道から暗いトンネルに入ると、目が慣れずに真っ暗に感じるブラックホール現象。逆に、暗いところから明るいところに出て眩しさで目がくらむホワイトアウト現象。サングラス等を用意して状況変化に備えましょう。



### ⚠ わだちはハンドルを取られる

踏み固められた圧雪状態の路面は、傾いていたり、凹凸していたり、わだちができていたりします。こんなところでは予想もしない方向に車が向いてしまうことがあります。

### ⚠ アイスバーンはスケートリンクと同じ

アイスバーンの路面は、乾燥路面の8倍もすべりやすく、一度すべり出したらほとんどコントロールが利かなくなります。

### ⚠ シャーベットは急にすべり出す

雪の降り始めや雪解け時に起きるシャーベット状態。タイヤの溝に雪が詰まった時など、突然すべり出します。

### ⚠ 地吹雪で前が見えない

地吹雪は地上2メートルくらいまで巻き上がります。トラックなど大型車は平気なのに、乗用車は前後左右まったく視界が失われることがあります。

### ⚠ 雪はねで目の前真っ白

大型車などと並行して走っているとき、車輪で雪をはねられ、一瞬目の前が見えなくなることがあります。あわてて急ブレーキや急ハンドルなどの操作を行わないようにしましょう。

### ⚠ ワイパーが浮き上がって利かない

フロントガラスに湿った雪がたまり、ワイパーを浮き上がらせ、動いていてもまったく利かなくなることがあります。出発前にアイスクレーパーなどでフロントガラスの雪や氷を除いてください。

### ⚠ ヘッドライト、テールランプに雪が付着

前が見えにくく、後ろの車からも確認しづらいので危険。SA・PAでこまめに除いてください。

### ⚠ タイヤハウスに着氷

走行中に跳ね上げた雪が、タイヤハウスに付着して氷のかたまりに。ハンドル操作の妨げになります。大きくなる前に取り除きましょう。

# 除雪作業へのご協力をお願いします

## 除雪や凍結防止の作業に遭遇したときは？



道路の雪を取り除き、凍結しないように凍結防止剤をまく作業を行っているもので、複数台で車線をふさいだり、時速50km以下の低速で走行しています。無理に追い抜こうとせず、車間距離を充分にとり作業車の後を走行してください。

圧雪処理車



除雪トラック



ロータリー除雪車



※本線上での駐停車は除雪作業の妨げにもなります。

事故・故障などのトラブルがあった場合は、**非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）**などですぐに通報してください。

※切れたチェーンを路肩等に放置しないでください。除雪機械にからまり、作業に支障をきたす原因となります。

## 【非常電話】

本線上（1kmおき）、トンネル内（200mおき）

インターチェンジ、SA・PA、バスストップ、非常駐車帯

に設置されており、受話器を取るだけで道路管制センターにつながります。

事故や故障の状況・負傷者の有無などを伝えてください。

## 【道路緊急ダイヤル（#9910）】

携帯電話などから【#9910】をダイヤルしてください。

全国的高速道路・国土交通省が管理する国道はすべて対象となり、24時間無料で利用ができます。

※運転中の携帯電話等の使用は道路交通法により禁止されております。  
必ず同乗者の方から通報していただくか、休憩施設など安全な場所に移動・停車しておかけください。

# 急がず、無理せず、ゆとりのドライブを



## 時間にゆとりのあるドライブ計画を…

雪に出会うと、慌てたり、早くそこから抜け出そうと急いだりして、無理な運転をしてしまいがちです。それは雪道に慣れないドライバーほど陥りやすい心理です。また冬の高速道路では、速度規制や通行止めのケースもありますので、ゆとりのある走行計画を立ててください。



## 休憩もしっかり

無理をして先を急がず、いつもより多めにSA・PAで休憩をとり、車体やライトの雪落とし、スキー・スノーボードなど積載物のチェック、気象・道路情報の確認もお忘れなく。



## 零下のガス欠は一大事！早めの給油を…

速度規制や事故で渋滞・ストップをしても、暖房のためエンジンは止められません。零下にもなる中でガス欠を起こしてしまうと、寒さで凍える大ピンチ！SA・PAのガソリンスタンドで早めに給油をしましょう。雪国のスタンドでは、チェーンやゴムびき軍手なども販売しています。

## キャリアがゆるまないように

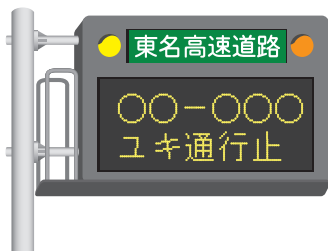
スキー、スノーボードキャリアはしっかり取りつけてください。また、スキー板の取り付けは、テールを必ず前方に。途中のSA・PAで、ゆるみがないかチェックしましょう。

# 雪道の頼りは、情報のキャッチから

降雪など悪天候が予想されるドライブでは、気象と道路の正確な情報をつかんで先手先手と対応しましょう！

## 高速道路の情報はココでチェック！

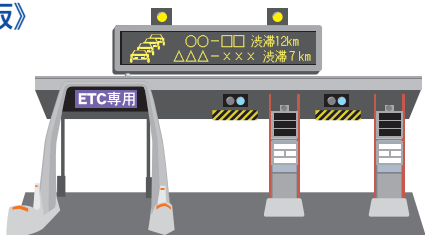
### 《インターチェンジ入口情報板》



情報板は現時点の道路・交通情報を的確にお知らせしています。降雪や吹雪等により高速道路が通行止めとなった場合には、一般道への迂回をお願いします。

### 《料金所情報板》

料金所入口ブースにあります。道路・交通情報をここでもう一度再確認。



### 《本線情報板》



本線上のインターチェンジ手前にあり、そこから先の道路・交通情報を表示。

### 《広域情報板》

本線上にあり、そこから先の広域の道路・交通情報を表示。



## 《ハイウェイラジオ》



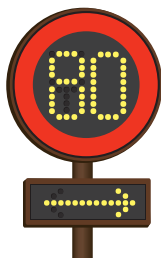
事故・渋滞・工事・気象などの必要な道路情報を、カーラジオを通じてリアルタイムにお知らせ。

## 《気象情報板》

走行中の車内ではわからない風速や気温の変化などを表示。



## 《可変式速度規制標識》



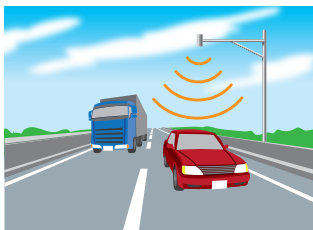
天候や路面の状況に応じて、規制速度が変わります。

## 《警告板》

走行中に特に注意すべき内容を表示。



## 《カーナビ(VICS対応機)》



事故・渋滞・工事・気象などの必要な道路・交通情報をVICS対応のカーナビゲーションに文字や図形などで表示。

## 《ハイウェイ情報ターミナル》

サービスエリアではハイウェイ情報ターミナルで道路交通情報を提供しています。行き先までの渋滞情報や、通行止め情報などをご確認いただけます。



## 《休憩施設のインフォメーション》

高速道路やサービスエリア・パーキングエリアで快適に過ごして頂くために、ご案内やお手伝いをさせていただく総合案内係です。お困りの事やサービスエリアのお土産やおすすめのメニューから旅のご相談まで、お気軽にお声掛けください。





## 【携帯・スマートフォンで交通情報】

携帯・スマートフォンからでも全国の高速道路の交通情報や料金検索ができます。



NEXCO東日本(ドライブトラフィック)  
<http://m.drivetraffic.jp/>



NEXCO中日本(アイハイウェイ)  
<http://c-ihighway.jp/>



NEXCO西日本(アイハイウェイ)  
<http://ihighway.jp/>

- 情報提供は無料です。  
(別途パケット通信料はお客さまのご負担となります。)
- 道路交通法により、運転中の携帯電話等の使用は禁止されています。ご利用は出発前や休憩施設での駐車時、もしくは同乗者の方による操作をお願い致します。

## 雪道のドライブは、状況をよみながら…

雪道での事故は、路面の状態の変わり目によく起こります。特に恐いのがアイスバーン。

吹きさらしの風を受け、凍結しやすい橋の上、トンネル出口にさしかかったらスピードを落としましょう。早朝、夕暮れ時には特に注意が必要です。

降雪が強くなったら、次のSA・PAで一息入れて様子を見ましょう。





出発前にチェック

ハイウェイテレホン

渋滞・事故など5分ごとの最新情報が24時間確認できます。

## ●北海道

- ・札幌 011-896-1620
- ・旭川 0166-54-1620
- ・室蘭 0143-59-1620
- ・帯広 0155-42-1620

## ●東北地区

- ・青森 017-781-1620
- ・盛岡 019-639-1620
- ・秋田 018-826-1620
- ・仙台 022-711-1620
- ・郡山 024-961-1620
- ・山形 023-685-1620

## ●関東地区

東北道・東京外環道・常磐道・関越道・上信越道・長野道等

- ・岩槻 048-758-1620
- ・宇都宮 028-665-1620
- ・柏 04-7171-1620
- ・水戸 029-254-1620
- ・大泉 03-3922-1620
- ・所沢 04-2946-1620
- ・前橋 027-252-1620
- ・長野 026-278-1620

中央道・長野道

- ・八王子 042-692-1620
- ・甲府 055-275-1620
- ・諏訪 0266-57-1620

千葉エリア（東関東道・館山道・東京湾アクアライン等）

- ・千葉 043-257-1620

京浜エリア（第三京浜道路・横浜新道・横浜横須賀道路）

- ・京浜 045-780-1620

## ●東名・新東名高速

- ・東京 03-5491-1620
- ・川崎 044-866-1620
- ・横浜 045-923-1620
- ・御殿場 0550-82-1620
- ・富士 0545-51-1620
- ・静岡 054-288-1620
- ・浜松 053-435-1620

## ●中部地区

- ・名古屋 052-709-1620
- ・岐阜 058-259-1620
- ・豊川 0533-82-1620
- ・四日市 059-352-1620

## ●北陸地区

- ・敦賀 0770-21-1620
- ・金沢 076-253-1620
- ・上越 025-535-1620
- ・湯沢 025-784-1620
- ・福井 0776-57-1620
- ・富山 076-476-1620
- ・新潟 025-286-1620

## ●近畿地区

- ・大阪 06-6876-1620
- ・大津 077-564-1620
- ・京都 075-602-1620
- ・神戸 078-903-1620

## ●中国地区

- ・広島 082-876-1620
- ・岡山 086-256-1620
- ・山口 083-941-1620
- ・米子 0859-37-1620
- ・浜田 0855-24-1620

## ●四国地区

- ・香川 087-851-1620
- ・高知 0887-72-1620
- ・松山 089-905-1620
- ・徳島 088-641-1620

## ●九州地区

- ・福岡 092-942-1620
- ・宮崎 0985-86-1620
- ・熊本 096-275-1620
- ・大分 097-514-1620

※携帯から【<sup>はーい、ふじ</sup>#8162】（帰る）をダイヤルすると、おかけになった場所から最も近い地域のハイウェイテレホンにつながります。（沖縄を除く）

## 高速道路情報案内

快適な高速道路のご利用を24時間係員がサポートいたします。  
高速道路をご利用の際、通行料金やETC割引、経路など  
高速道路情報の確認にご活用ください。

### NEXCO東日本お客さまセンター



0570-024-024

PHS・IP電話のお客さま 03-5338-7524

### NEXCO中日本お客さまセンター



0120-922-229

PHS・IP電話のお客さま 052-223-0333

### NEXCO西日本お客さまセンター



0120-924-863

PHS・IP電話のお客さま 06-6876-9031

## 日本道路交通情報センター

日本道路交通情報センターホームページ

<http://www.jartic.or.jp/>

最新の道路交通情報についてお問い合わせを受けています。(通話料お客様負担)

- 全国・関東情報……050-3369-6600
- 北海道高速情報……050-3369-6760
- 東北高速情報……050-3369-6761
- 東北・常磐・関越高速情報……050-3369-6762
- 東名・新東名高速情報……050-3369-6763
- 中央・長野高速情報……050-3369-6764
- 新潟地方高速情報……050-3369-6765
- 東海地方高速情報……050-3369-6766
- 北陸道・東海北陸道情報……050-3369-6767
- 近畿地方高速情報……050-3369-6768
- 中国地方高速情報……050-3369-6769
- 四国地方高速情報……050-3369-6770
- 九州地方高速情報……050-3369-6771
- 沖縄情報……050-3369-6647

●全国共通ダイヤル…050-3369-6666

●携帯短縮ダイヤル…#8011 ※最寄りのセンターに接続します。

## 道路緊急ダイヤル案内

高速道路での異状(故障車、落下物、道路破損等)を発見された  
際は、道路緊急ダイヤルにご一報下さい。(通話料無料)

『道路緊急ダイヤル #9910』